



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

RIテーマ「奉仕を通じて平和を」Peace Through Service

2012-13年度 RI会長／田中作次 RI.D2590ガバナー／露木雄二 横浜旭RC会長／山崎良三

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F
TEL.045-365-3273
FAX.045-365-3132
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



2012年9月12日 第2071回例会 VOL. 44 No. 10

- 司会 SAA 内田 敏
- 開会点鐘 会長 山崎 良三
- 斉唱 我等の生業
SL 太田 勝典

■出席報告

会員数	34名	本日の出席数	31名
本日の出席率	87.10%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

倉本、斎藤、佐藤

■他クラブ出席者

新川（地区）、佐藤（横浜鶴峰 RC）

青木（横浜瀬谷 RC）

■ビジター

桜田 裕子殿（港南台 RC）

■恵送を受けた週報

横浜瀬谷 RC

■会長報告

残暑厳しい中、尖閣諸島の問題も白熱化して周辺が少しも涼しくありませんが、本日富士山に初冠雪が観測されました。少しは涼しくなっていくことと思います。

ロンドンパラリンピックも終わり少し落ち着きを取り戻しました。今月のクラブのイベントとして第4週目のクラブ体験例会があります。皆で盛り上げて楽しい例会にしたいと考えています。現在7名の来場が決まっていますがまだ枠がありますのでどうぞ協力下さ

い。

又、当日夜の田中屋での新入会員の歓迎会にも多数の出席をお願い致します。岡田さんから皆様にしおりのプレゼントが有ります。手彫りの品で貴重な物ですので大事に使って下さい。

○地区関係

1) 今年度地区大会実行委員会から全体委員会の開催の案内

日時 10月5日(金)午後4時～6時

場所 パシフィコ会議センター B1F
024 会議室

2) 地区ロータリー財団より

今年度 GSE 派遣団員地区選考会にて当クラブ推薦の難波美紀さんが選出されたとの報告です。今後の活躍を期待します。

3) ロータリー囲碁同好会より

第11回ロータリー全国囲碁大会の開催の案内

日時 10月20日(土)9時30分～16時30分

場所 東京市ヶ谷日本棋院会館

登録料 7,000円

希望の方は事務局迄

4) 地区米山奨学委員長から

普通寄付金申告領収証の申請の件

9月5日よりホームページの受付開始となります。

5) クラブ国際奉仕委員長会議開催の案内

日時 10月9日(火)午後3時～5時

場所 メモワールプラザソシア 21

4 F ウイング

そして本日は、港南台ロータリークラブの桜田裕子様がおみえになっております。

■第6回理事役員会議事録

日時 9月5日(水)午後6時30分

場所 クラブ事務所

出席者(敬称略)

山崎、後藤、福村、漆原、斎藤、新川、倉本、内田、安藤公一、青木

*欠席 佐藤、今野

○報告事項

1) IM 関連

日時 2013年3月7日(木)

場所 鶴見区民センターサルビアホール

主催クラブ 横浜北 RC

テーマ ①東日本大震災被災地に対する支援

②紺野美沙子さんによる音楽と朗読

③懇親会

登録料 7,000 円 * メーカーキャップ扱い

2) 地区からの要請

①あざみ RC

10/24 「歌と朗読」

場所 アートフォーラムあざみ野

入場料 1,000 円

②緑 RC

使わなくなった道着(柔道、空手等)の提供

③新横浜 RC

ローターアクト支援のお願い(一人1000円)

案内がきてから検討する

④旭 RC

トマト麺の販売に協力しますとの申し出

3) 旭区民まつりの状況(10/21)

・出店 被災地麺の販売

NGO からの出展

フーセンドリーム

・アトラクション

・その他 午後4時過ぎから鶴峰 RC と打上会

4) 黒瀬一敏会員の出席免除について

8/22 持ち回り理事会にて9/1 付けで承認

○審議事項

1) 例会の食事・設営に関してアンケート結果

現状維持 20、変更 3、棄権 3、欠席 6

上記により今期は見合わせします。

2) 情報集会について

開催日程 10月までに開催

議題 ・会員増強対策

・体験例会をより良くするため

・その他

3) 地区大会各クラブ活動展への参加
出展しない

4) 8クラブ合同例会对応について

日時 2013年1月30日(水)午後6時30分

場所 新横浜国際ホテル

* メーカーキャップ扱い、当日旭 RC は休会

■増強・職業分類委員会

兵藤 哲夫

1) 現在、新入会員候補者について会員皆様に回答中ですが、この候補者の職業分類が葬祭業です。現在クラブにはこの職業分類がありませんので、職業分類として新たに「葬祭業」を解放します。

2) 体験例会の中間アンケートにご協力ありがとうございます。回収率は47%約半数の会員の回答がありました。その結果、これまでのアプローチの総数は30名、その内体験例会への出席者は7名(12日現在)となっております。ご協力ありがとうございます。

また、アンケートからの委員会としてに反応は、皆様に少し誤解があるように感じました。

体験例会へのお誘いの目的は新会員の発掘にあります。それと同時にクラブ広報も兼ねております。入会が前提のお誘いではなくてもよいと思います。もう少し肩の力を抜いて、まずは広報とお考えいただければよいのではないのでしょうか。

アンケートは今後の会員増強の資料になります。今回の計画が次のステップアップの第一歩と考えております。まだ未回答の方、回答をお待ちしております。

3) 26日体験例会当日はRCは初めてのお客様がいらっしゃいますので、ロータリーの活動を5つの委員会、各1分程度でご説明下さい。(社会奉仕、災害支援、国際奉仕、R財団、米山)

出来れば、お客様からも一言ずつ頂戴したいと考えております。また入会式も予定しておりますので、かなり例会の内容が過密になります。委員会報告等出来るだけ次週に振り分けてお願いします。



田中家の創業は文久3年(1863)。江戸時代から続きただ一軒の老舗。坂本竜馬の妻おりょうゆかりの料亭です。竜馬亡きあと、住み込み仲居としてつとめていました。琴を奏で外国語も堪能で物おじしない真っ直ぐな性格が、こと外国のお客様に評判だったようです。竜馬からおりょうにあてた恋文が今も田中家に残っています。

かつては海沿いの景勝地として東海道五十三次の品川、川崎につぐ三番目の宿として安藤広重作、東海道五十三次神奈川宿に描かれています。

「さくらや」は田中家の前身ですが、幕末の文久3年にさくらやを買い取り、田中家がスタート。横浜開港は安政元年(1859)、4年前のことでした。現在女将のあけみさんは五代目であります。

神奈川宿にあった1300軒の料亭は現在田中家1軒になりました。ハリス、伊藤博文、西郷隆盛、高杉晋作、夏目漱石など有名人の記念品が数多くあります。

江戸時代から続く横浜ただ一軒の老舗
坂本龍馬の妻おりょうゆかりの料亭



9月6日(木)新横浜ソシア21で開かれた地区財団委員会のセミナーに出席してきましたのでその報告をいたします。

要点

- 1) 来期から夢計画を取り入れた新しい体勢となる。方向性を要約すると財団資金の使い方を教育的支援と人道的支援に大別して今後は人道的支援の方に重きが置かれることになる。因みにGSEは今限りで廃止される。(その他の奨学制度が全く無くなる訳ではない)
- 2) 人道的支援のうち地区補助金の使い方地区、クラブの自主性が尊重され特に地区での決定権が大幅に増加する。
- 3) 前期から来期にかけての変動にクラブが支障をきたさないよう来期のクラブ財団委員長は今期12月中に決定しておくこと。
- 4) 地区人道的補助金をもっと活発に利用して活動して欲しい。特にグローバルな事業を展開して大いに利用して欲しい。
- 5) 補助金を利用するにあたってその前期中に使用上の覚書(MOU)を締結しておくこと。(急に申請しても使えないことがある)また、その財務管理は厳格化すること。

■新世代奉仕・インターアクト委員会

漆原恵利子

昨日、旭高校の深川先生から施設に電話がありました。職業講話依頼の電話でした。

今年は旭ロータリークラブでは受けられないと聞いたので、個別に直接依頼しているとのことでした。これまでは、職業奉仕委員会を通して旭ロータリークラブが高校の依頼に応えてきましたが、今年度は職業奉仕委員会では事業計画に含めていないため応じられないという事になったようです。今年度は旭高校から直接、個別に依頼していくという事です。

そこで改めて新世代奉仕委員会という私の立場から旭高校への協力を会員皆様をお願いしたいと思います。

新世代の計画書には青少年支援のための活動を行うと謳っておりますので、旭高校深川先生からの職業講話依頼の電話がございましたら、是非ご協力いただきますよう、よろし

くお願い致します。

■ 5分間情報

兵藤 哲夫

「ウサギという家族」



昨年末から今年にかけて、オウム真理教が起こした事件の容疑者が相次いで身柄を確保されましたが、その中の一人、指名手配中だった平田信は自ら出頭しました。出頭の背景には一羽のウサギがもたらした、心境の変化が深く関わっていることをご存知でしょうか。

文芸春秋4月号にオウム真理教をはじめカルト問題を数多く手がける滝本太郎弁護士の手記が掲載されています。滝本弁護士はオウム真理教被害者対策弁護団に加わりオウム真理教をめぐる裁判に20年以上前から関わってきました。この手記に、平田の出頭に至るまでの心境が詳細に書かれています。オウム真理教が引き起こした数々の事件に関わった平田信は、95年5月から同じく信者の斎藤明美と逃亡生活を初めました。日本中を転々としたそうですが、15年ほど前に大阪に落ち着き、斎藤が偽名で就職して生活を支える一方、平田は一步も外に出ず、ベランダに出るのも夜中に星を眺めるだけ、言葉を交わすのは斎藤だけという息がつまりそうな逃亡生活を送っていました。

逃亡生活の中、2000年の7月15日に一羽の白いウサギを飼い始めたそうです。その日から生活の中心はウサギになり、世話は平田がすることになりました。部屋から一步も出れないのですから当然のことでしょう。突然夜中に大声を上げるなど不安定な状態だった平田は、餌やりや掃除、毛づくろいなどの世話をすることで落ち着きを取り戻し、斎藤とケンカすることもなくなったそうです。彼ら

はウサギを飼い始めてからお互いをパパ、ママと呼びあったそうなので、ウサギを中心とした疑似家族のような心理状態だったことが伺えます。更にウサギの誕生日も決めたそうですから、誕生日祝いもしたのでしょう。そのウサギは昨年8月13日に亡くなりましたが、一般的に4～5年といわれるウサギの平均寿命に対して11年間も生きたのですから如何に愛情を注いだのかが判ります。

ウサギの臨終には動物病院に入院させ、死後は火葬して遺骨を骨壺に入れてお線香をあげたそうです。その後、平田と斎藤は教団に拉致された上に殺害され、証拠隠滅の為に遺灰を本栖湖に遺棄したという事件の被害者を思い、「あの事件の遺族はこうして看取ることも、遺骨を拾う事もできなかったんだ」と話し合ったそうです。家族同然だったウサギを失ったことで、罪の深さを知ったのではないのでしょうか。

そして平田は昨年12月31日に出頭します。ウサギを縁に感じていたのでしょうか。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

山崎 良三／社会奉仕委員長の福村さん、予算が少ない中での活動、本当にお疲れ様です。今日の卓話もよろしくお祈りします。

青木 邦弘／福村さん、社会奉仕フォーラムよろしくおねがいします。

福村 正／本日、社会奉仕委員会フォーラム開催です。宜しくお祈りします。

安藤 達雄／福村さん、社会奉仕フォーラム宜しくお祈りします。

新川 尚／福村さん、社会奉仕フォーラム宜しくお祈りします。

吉原 則光／いつまで続くこの暑さ。本日の卓話、福村さんのフォーラムよろしくお祈りします。

市川 慎二／福村さん、社会奉仕フォーラム宜しくお祈り致します。

田川 富男／フォーラム卓話、福村さん宜しくお祈りします。

兵藤 哲夫／GSEに私のスタッフ動物看護師森長美紀さんが合格いたしました。来年4月より1カ月南アメリカで研修をさせていただきます。担当、新川さんありがとうございました。

太田 勝典／動物愛護法が先週公布されまし

た。兵藤会員には最後のつめで、キャスティングボードを発揮していただき、お陰様でペット業界が生き残ることが出来ました。ありがとうございました。

■卓話 社会奉仕フォーラム

福村 正



まずは先に提出してあります活動計画書の項目にしたがって報告します。

当委員会は、地域社会の人々の生活の質を高めるための奉仕活動を担当します。この第三の奉仕活動を通して RC の奉仕活動を広く知って頂き RC の存在や奉仕の精神を浸透させて頂きたいと考えています。

以下の活動内容でいく予定でしたが、予算の都合で残念ながら今期は変更を余儀なくされているところもございます。

1) ふれあい区民まつり

災害復興支援部会の協力で岩沼 RC から麺類の試食と販売。

アトラクションは後藤さんの協力でアコーディオン歌謡の遠峰あこさん。

2) 自然環境部会

10年近く続いた活動だが、近年小学生の参加が減少、教育現場との連携が困難になってきている。

今期の予算からは活動費の捻出が厳しく、区民まつりとチャリティーコンサートに予算を優先させる等々により、社会奉仕の活動は見合わせる。

3) 旭 RC チャリティーコンサート開催

鶴峰 RC と共催。地域の中学生、高校生らの発表の場として、新世代奉仕委員会、復興支援委員会との協働ですすめる。

前回のコンサート後のアンケートでは、またとない機会に演奏した充実感や喜びと、次に向けての士気の向上、希望を持ち続ける事ができた、又、他校との交流や演奏を通して他の世代との交流が実現した事などがつづられていた。

出演した学生が今後 OB として参画されることを期待。

4) 災害復興支援部会

委員長 千葉 和裕

副委員長 関口、辻、五十嵐

委員倉本、内田、小嶋、山崎、今野、川瀬、福村、佐藤、新川、青木、市川、安藤公一

以上 16 名（敬称略）

昨年 10 月に社会奉仕委員会に属する小委員会として、正式に理事会から承認を頂き、メンバーは活動希望者で構成される。

部会とは横浜旭 RC の冠の元活動を行い、クラブ予算は無い。またその活動期間については特に設定せず、年度末にメンバー全員総意の元、継続か終了かを討議する。

昨年パイプができた岩沼ロータリークラブを窓口にして現地の意見をふまえて活動を展開する。

被災地の声として物の支援より被災者が自立するための精神的支援の段階であるとの旨を受け以下の活動を目標に展開する。

○今年度活動予定

① 10/21 に行われる旭ふれあい区民まつりに、昨年同様岩沼産米粉麺（トマト麺・小松菜麺・玄米麺）の販売を行う。今回は試食を行い、売上アップを図る

② 被災地の子ども達に的を絞って支援活動を展開する。（活動内容は現地 RC と調整）

③ 第 2 回旭チャリティーロックコンサートの募金活動

④ 岩沼 RC を通じて被災地の復興状況の経過視察

⑤ 9/25、岩沼 RC と今年度第 1 回打合せ

■次週の卓話

一般卓話

社会員

週報担当 田川 富男

平成24年8月度出席率一覧表

員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率
1	青木邦弘	100	0	100	21	大谷蓉子	－出席規定免除－		
2	安藤公一	100	0	100	22	斎藤善孝	75	25	100
3	安藤達雄	－出席規定免除－			23	佐藤真吾	100	0	100
4	千葉和裕	100	25	125	24	関口友宏	75	25	100
5	福村正	100	0	100	25	田川富男	75	25	100
6	後藤英則	100	0	100	26	高梨昌芳	－出席規定免除－		
7	兵藤哲夫	－出席規定免除－			27	辻修	－出席規定免除－		
8	市川慎二	100	0	100	28	内田敏	100	0	100
9	五十嵐正	100	0	100	29	漆原恵利子	100	0	100
10	川瀬恵津子	－出席規定免除－			30	綿貫守一	－出席規定免除－		
11	小嶋宏樹	100	0	100	31	矢田昭一	100	0	100
12	今野丁三	－出席規定免除－			32	山崎良三	100	25	125
13	倉本宏昭	100	0	100	33	吉原則光	100	0	100
14	黒瀬一敏	－出席規定免除－			34	吉野寧訓	－出席規定免除－		
15	町居信哉	－出席規定免除－			35				
16	増田嘉一郎	50	50	100	36				
17	二宮登	100	0	100	37				
18	新川尚	100	75	175	38				
19	岡田清七	－出席規定免除－			39				
20	太田勝典	－出席規定免除－			40				
例会日	1日	8日		22日		29日			平均
例会出席率	$\frac{26}{28}$ 92.86%	$\frac{26}{28}$ 92.86%	$\frac{27}{29}$ 93.10%	$\frac{30}{31}$ 96.77%					
修正出席率	$\frac{28}{28}$ 100%	$\frac{28}{28}$ 100%	$\frac{29}{29}$ 100%	$\frac{31}{31}$ 100%				100%	